

令和4年度 渡島公立学校教頭会研究推進計画

渡島公立学校教頭会研究部

1 研究主題及びサブテーマ（全公教研究主題、道公教サブテーマ、渡公教研究主題）

●全公教第12期全国統一研究主題

『未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり』 キーワード<自立・協働・創造>

●道公教第15次3カ年継続研究サブテーマ

「夢をもち未来を創り出す力を育む 活力ある学校づくりの推進」



●渡公教研究主題（道公教渡島ブロック担当→第4課題「組織・運営に関する課題」より）

～子どもの学びを保障するための組織作りに係る教育環境整備と、
組織の活性化を目指した教頭のマネジメント力の向上～

2 主題設定の理由

渡島公立学校教頭会は、全国公立学校教頭会及び北海道公立学校教頭会の研究と連携を図り、令和2年度からの3年間、道公教第15次3カ年継続研究サブテーマ「夢をもち未来を創り出す力を育む 活力ある学校づくりの推進」の下、渡島ブロック担当の第4課題である「組織・運営に関する課題」に取り組むことにした。

折しも令和元年末からのコロナ禍により、長期的な臨時休業や、国が急速に進めるGIGAスクール構想等への対応などが喫緊の課題であった。将来の予測が困難な時代の中で、子どもたちに積極的・能動的な「生きる力」を育むために、学びを継続、保障することについて、校内外にあるさまざまな組織の活性化とその活用やマネジメントしていく力等、教頭のより主体的な関わりが求められていくと考えた。そこで、校内はもちろん、異校種間や学校間の組織をICT機器等の活用により効率的、効果的に協働させたり、日頃から家庭、地域と連携し、子どもの居場所を確保するための準備を進めたりすることも踏まえ、「子どもの学びを保障するための組織作りに係る教育環境整備と、組織の活性化を目指した教頭のマネジメント力の向上」という研究主題を設定した。

渡島の教育のスローガンにもあるとおり、子どもたちを「だれ一人として取り残さない」教育活動を進めるために、教頭として「今できることは何か」について、研究体制の確立、共通取組シートによる実態把握と実践交流を通して研究を深めていく。

3 主題に迫る視点（重点）

【視点1】子どもの学びを保障するための組織的なICT機器等の活用とマネジメント

- ① ICT機器の活用（教育的効果と予測される問題点とその解決策 等）
- ② 異校種間、学校間との協働性、家庭・地域との組織的な連携

【視点2】組織の活性化を促す教頭のマネジメント

- ① 学校組織の活性化とデータの管理、保存の在り方
- ② 働き方改革との関連性について

4 研修の年次計画（年度の重点、方針）

・令和2年度：研究主題の設定と研修計画の立案、実践交流

- ICT機器を活用した各種会議の実践と交流
- 各市町の教頭のデータ管理、保存の実態把握
- GIGAスクール構想に対応する数年先を見据えたロードマップの作成

・令和3年度：実践の改善・深化

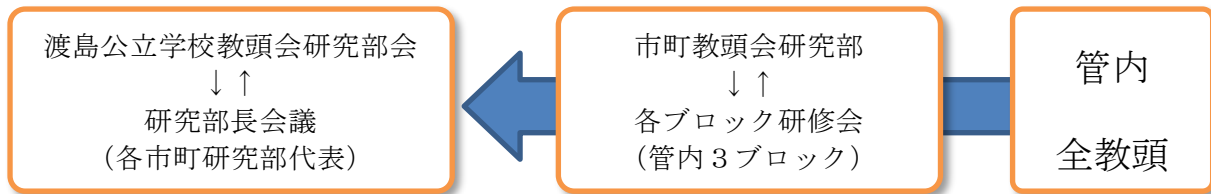
- 各市町の実態把握と実践収集
- 視点1における課題把握と改善点等の分析

・令和4年度：成果と課題、研究のまとめ

- 視点2における課題把握と改善点等の分析
- 成果の分析・まとめ（データ化）

5 研修の組織

(1) 組織図



(2) ブロック編成（※会員数の減少により今後変則的なブロック編成も検討）

	各市町名	人数
1ブロック	松前④ 福島② 知内④ 木古内②	12名
2ブロック	鹿部② 七飯⑨ 北斗⑮	26名
3ブロック	長万部② 八雲⑩ 森⑦	20名
	計	58名

6 研修の年間計画

月	研修の行事・業務等	月	研修の行事・業務等
4	・研究部の組織確認	10	・研究部会 ※オンライン会議 ・研究のまとめアンケート集約 ・各ブロック研修会 ※オンライン研発等検討
5	・研究推進計画見直し ・研究推進計画の提案・確認 ・研究部会 ※オンライン会議		
6	・研究部長会議 ※オンライン会議 ・視点2についての課題把握	11	・道公教第3ブロック研修会（未定） ・第57回渡島公立学校教頭会研究大会（11/26） ※ハイブリッド形式での開催
7	・視点2についての課題把握	12	・各市町教頭会の研究の成果の集約
8	・視点2についての改善点等の分析 ・昇任教頭研修会（8/2）	1	・研究部会 ※オンライン会議 ・研究部長会議 ※オンライン会議 ・研究のまとめ作成
9	・研究部会 ・第55回全道公立学校教頭会研究大会 小樽大会 9/16.17	2	・研究集録作成 ・次年度計画準備
		3	・次年度準備

7 第57回渡島公立学校教頭会研究大会の企画

- (1) 主 題： 『未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり』
- (2) 開催時期： 令和4年11月26日（土）午前日程
- (3) 会 場： 七飯町立大中山小学校（亀田郡七飯町大中山 2-1-5 TEL0138-65-2225・65-7166）
※ハイブリッド形式（集合形式とオンライン形式の併用）での開催
- (4) 内容の概要： ○開会式 ○基調報告 ○研究発表（3市町の提言） ○意見交流
○全体講評（講師 北海道教育庁渡島教育局義務教育指導監 浦田 慎一 様） ○閉会式

8 研修成果の集約時期とその方法

- (1) 集約の時期： 10月、12月
- (2) 集約の方法： 各市町教頭会による研究報告書による